



福島県立梁川高等学校
 令和元年11月7日
 校長だより
 知性 誠実 責任
 第 47 号

■ 創立百周年記念公演「村上ファミリーコンサート」

11月2日（土）の午後は、創立百周年記念公演として「村上ファミリーコンサート」が開催されました。



村上ファミリー



村上ファミリー



村上敏明様（二男）



村上悦子様



村上敏雄様



村上宣也様（長男）



全校生徒と歌う



ご兄弟



ご兄弟



ご家族



花束贈呈



ごあいさつ

【生徒の感想】

- 私はオペラを聞いたことがなかったので、かなりいい体験をしたと思います。ソプラノ歌手の村上悦子さんに花束を渡したとき、とても優しく温かい握手をしてもらいました。とてもうれしかったです。
- 今回のコンサートで思ったことは、CDで流れる歌声と直接の歌声で全然声の通り方が違うなど初めて実感しました。特に村上宣也さんが歌った「千の風になって」は、すごく感動しました。オーソレミオも初めて歌って難しかったけれど、みんなで歌うことができて楽しかったです。最後にアドバイスをいただき、僕も夢をあきらめないようにしようと思いました。
- 今回、村上ファミリーコンサートを聴いて、とても迫力のある声だが優しく包み込んでくれる美しい歌声で感動した。ピアノの栗原さんもものすごくなめらかな演奏で迫力を感じた。中学時代に印象に残った「魔王」をもう一度聴いてみようと思った。
- 今日の百周年記念のコンサートは、とてもすごいという言葉しか出ません。自分が感動したのは「千の風になって」と「愛燦燦」です。声がすごくきれいで聴いていたら感動しました。将来の夢へ向けてあきらめないでがんばろうと思います。ありがとうございました。
- 今回のコンサートで一つのことを続けることが夢を叶えることにつながるということがわかりました。歌うときにマイクを使わずに体育館中に響かせていてすごいと思いました。大きな声ではなく、通る声を出すことで大きな声に聞こえてとても勉強になりました。コンサートに行くことはないのよい経験になりました。
- 声があんなに長く続くとは思いませんでした。少し遠い所でもそばで聞いているように聞こえました。80歳を超えてもあれほどの声量と長さを出すことができていたのが、とても驚きで感動しました。
- 村上ファミリーの歌声を聞いて、それぞれの曲の感情を感じ取ることができました。歌で感情を伝えるということができるとは本当にすごいことだなと思いました。84歳の敏雄さんの歌声にびっくりしました。みなさんの通る声が心に響きました。また聞きたいです。
- とても素晴らしかったです。敏明さんが前に出てきた時に体がぶわって感じになって迫力がすごかったです。何歳になっても歌い続けることができるということを改めて実感できました。最後の話にもあったように途中で止めないと言っていたので自分も歌が好きなことを止めずに、これからも続けていきたいと思います。ありがとうございました。
- 初めてクラシックを生で聞いたが耳がビリビリするような迫力を感じた。これを機にいろいろな音楽を聴きたいと思った。
- 最初は「寝てしまうのではないか」とか「静かな雰囲気」なのかなあとか思っていたら、いざ歌ってもらおうと鳥肌が立つほど素晴らしい歌声だったし、「千の風になって」では涙が出そうになるほど感銘を受けました。さらに、一番衝撃だったのは、敏雄さんの歌声です。84歳であの声量は無理だし、日々トレーニングをして日々努力をしているのだなあと実感した声だった。「かやの実」も「浜辺の歌」も優しい声なのに、どこか力強い声でもっとききたいと思った。オペラを今まで聞いたことがなかったので、これを機に少しでもきいてみようかなあと思いました。
- 宣也さんと敏明さんのオペラはすごく力があって体育館全体に響き渡っており、声に聴き入ってしまいました。悦子さんの声はとてもきれいですぐに魅了されました。私もあのようなきれいな歌声を出したいなと思いました。敏雄さんは80代という歳なのに声が出ていて強弱の付け方がうまかったです。
- 今日の素敵な演奏をお聴きして、素敵な歌声に心が引き込まれました。やはり音楽は素晴らしいと思いました。